

地域における公益的な取り組み

「右脳を喜ばせ、心が笑う臨床美術」

地域の誰もが笑顔になり、住み慣れた我が街で明るく楽しい生活を！！

社会福祉法人 円勝会
理事長 西川 光明
法人本部
臨床美術士 中谷 真理

◆ 取り組みの目的や背景 ◆

絵を描くことに上手も下手も関係なく、誰もが楽しみながら作品を作ることができる臨床美術(クリニカルアート)の芸術療法を取り入れて、地域の高齢者や障がい者の笑顔を広める活動です。地域でのふれあいサロンや認知症予防教室では体験できない、「右脳を喜ばせ、心が笑う」をテーマに取り組みました。こころを開放して生きる意欲がわいてくるように、地域の高齢者、障がい者や支援する人達の笑顔を広める活動です。

◆ 活動内容 ◆

《 対象者 》

外出をためらっている高齢者や障がい者、あるいはふれあいサロンやデイサービス等でなじめない人たち

《 内 容 》

ふれあいサロンや認知症予防教室などでは体験できない、「右脳を喜ばせ、心が笑う」をテーマに、芸術療法の一つである臨床美術を取り入れました。

今回は、地元の地域包括支援センターと連携して、民生児童委員のグループと共同して認知症高齢者の方を対象に、地元自治会館で臨床美術のセッションを行っています。

《 参加者 》

認知症高齢者 10名、民生児童委員 6名、
法人職員 2名、地域包括支援センター職員 2名、



作品を皆さんで鑑賞します



あじさい画 (季節の花シリーズ)

《 当日の題材 》 『 りんごの量感画 』

プログラムのひとつである「りんごの量感画」では、りんごを描く前に、まず

じっくり触る ⇒ 香りをかぐ ⇒ 切って食べる ⇒

りんごの
生い立ちを
想像する

実際の作業

種を描く ⇒ 実を描く ⇒ 皮を描く ⇒ 割りばしペンで表面を削る

(色で塗り重ねていきます)



⇒



形や色などの「視覚」だけで描き始めるのではなく、「五感」を総動員して描いていきます。

一人一人の個性が自由に表現されるように、作品の制作中は介助者（介護者）が助言をせずに見守ります。

りんごの量感画のセッション風景



◆ 活動の成果 ◆

自分は絵がヘタと思っている人が、夢中で手を動かしたくなるような自由で楽しい内容となりました。本人の自主性にまかせ、何色を使っても、どの様に描いても、それはその人の個性として認めることにより、その人のその時の感情や気持ちを素直に表現することができました。

一人一人の作品にはその人の個性が表現されており、また参加者全員がとてにこやかで、おだやかな表情が見られました。自分の作品を見ると楽しい気分を思い出すと言う人もいました。また、ご家族から「母のこんな笑顔を見るのは久しぶりです」「こんな素敵な絵が描けるとは思ってもいなかった」など家庭での会話が盛り上がったとの報告もありました。職員からも情緒が不安定な方や気難しい方が落ち着きが出てきたとか、自分から話をするようになってきたとの声があがっています。

普段見られない様な笑顔や、集中して作業をする事などいろいろな面が観察され個別支援の一助となっています。

◆ アピールポイント ◆

日々の生活の中に笑顔を取り戻し、生きる意欲がわいてくる取り組みとして、現在行っている地域貢献事業と関連づけながら活動しています。

当法人が従来行っている地域貢献事業に芸術療法を加える事により、参加者同士のコミュニケーションが活発になり、地域の方々の参加者が多くなりました。地域とのつながりを生かす事で、地域ボランティア協会や民生児童委員との連携がスムーズにでき、活動の輪が益々広がっています。

また、市の地域包括センターとの連携により、社会福祉法人の機動力や発信力を生かして高齢者、障がい者、児童生徒など幅広い分野の人が体験する機会が増えました。

介護専門職がサポートすることにより、個々の状況に応じた支援が行え、必要なサービスへの橋渡しとなり、家族とコミュニケーションできる場がつかれるようになりました。

協力関係にある他法人や NPO からも実施依頼があり、今後益々この事業活動に広がりが期待できます。

臨床美術対外活動実績（平成 30 年度）

月 日	場 所	主な対象者	対象人数	備 考
7 月 1 日	旧中川邸	地域住民	8 名	高齢者（認知症） 補助者
7 月 4 日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10 名	高齢者（健常）
7 月 26 日	誉田小学校	教諭	12 名	
8 月 23 日	たつのライオンズクラブ	ライオンズクラブ会員	50 名	
8 月 30 日	龍野北高校	教諭	8 名	
9 月 5 日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10 名	高齢者（健常）
10 月 28 日	たつの ふれあい祭り	センター利用者家族	10 名	
11 月 3 日	たつの市民まつり	一般・ 龍野北高校定時制生徒	10 名	高齢者・高校生
11 月 7 日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10 名	高齢者（健常）
11 月 10 日	シルバー 家族会	入所者とその家族	16 名	
11 月 29 日	西宮地域包括（銭湯）	地域住民	7 名	高齢者（健常）
12 月 5 日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10 名	高齢者（健常）
12 月 21 日	近畿福社会	施設職員	3 名	
2 月 28 日	西宮地域包括（銭湯）	地域住民	7 名	高齢者（健常）
3 月 1 日	近畿福社会	施設利用者	4 名	B 型作業所
3 月 16 日	芦屋 障害児等療育支援事業	芦屋市内 障がいのある大人の方	7 名	

「臨床美術」浸透へ情熱 臨床美術士の中谷真理さん

臨床美術のプログラムを基に絵の指導にあたる中谷真理さん(中央)＝西宮市鳴尾町(産経新聞社荒木利宏撮影)



絵を描くことで脳の機能を活性化させ、認知症の発症予防や進行抑止につなげる「臨床美術」。近年は認知症予防にとどまらず、子供の感性を引き出したり、心をリフレッシュさせたりする効用も指摘され、さまざまな職種や世代の人々に有効な芸術療法として注目されている。兵庫県西宮市の特別養護老人ホームを中心に臨床美術に基づくプログラムを実践する臨床美術士、中谷真理さん(48)は「臨床美術をもっと多くの人に知ってもらい、仲間を増やしたい」と意気込む。(荒木利宏)

「色の重ね方がすてきで絵に表情が出ていますね」

西宮市内の銭湯のロビー。認知症予防のための講座に集まった70～80代の女性5人が描き上げた絵を見て中谷さんが感想を語る。

シンプルな曲線が描かれただけの真っ白な紙に、5人が色鉛筆で思い思いに色や模様を描き加え、カラフルなものから落ち着いた色合いのものまで、さまざまな絵ができ上がっていく。参加者からは「絵を描いているときはすごく集中できて何も耳に入らなかった」との声も聞かれた。

臨床美術士は、NPO法人「日本臨床美術協会」が認定する民間資格。1～5級があり、同協会によると昨年11月末現在、国内外で約2300人の臨床美術士がいるという。しかし、資格を取得しても臨床美術士として働く人は少なく、裾野の拡大が課題になっている。

中谷さんは旧一宮町(現宍粟市)出身。高校時代はデザイン科に在籍し、絵を学んでいた。大学図書館で事務の仕事をしていた約6年前に臨床美術の存在を知って関心を持ち、資格取得のため勉強を始めた。

「一般的にリンゴを描くとすれば、見たままにリンゴの輪郭だけを表現しても絵になる。でも、臨床美術の場合はリンゴの実物に触れながらイメージを育て、まず中心の種の部分を描く。そして、そこから外側の皮の部分へと色を塗り重ねていく」

視覚だけで処理せず、手触りやイメージなど五感を使って色や形を自由に表現する。本物そっくりにうまく描くことしか頭になかった中谷さんにとって、この考え方は新鮮だった。

個人の感性を重視する臨床美術では、否定的な言葉は一切使わない。「年を重ねるにつれて、ほめられるという経験は少なくなりがち。この仕事は、一人一人が楽しく個性を表現できる場をつくること」と中谷さんは語る。

平成27年に5級、28年に4級の資格を得た中谷さんは平成30年4月、社会福祉法人「円勝会」(たつの市)に採用され、法人所属の臨床美術士として働き始めた。月の半分程度は西宮市内の福祉施設や銭湯などで臨床美術のプログラムを実践する多忙な日々を送る。

「関西では、臨床美術の知名度が関東に比べてまだまだ十分ではないと感じる」と話す中谷さん。誰もが気軽に臨床美術に触れることができる環境をつくるのが、今の目標だ。

臨床美術対外活動実績（令和元年度）

月 日	場 所	主な対象者	対象 人数	備 考
4月3日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10名	高齢者（健常）
4月5日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
4月15日	カフェ・ギャラリー	たつの市地域住民	5名	（若年性認知症・健常）
4月23日	尼崎北警察署	署員	7名	新人職員
4月24日	尼崎北警察署	署員	9名	新人職員
5月15日	龍野北高校福祉科	教諭	22名	各県立高校福祉科 教員
5月17日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
5月23日	西宮地域包括 （シルバー4F）	地域住民	7名	高齢者（健常）
6月5日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10名	高齢者（健常）
6月21日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
6月27日	西宮地域包括 （シルバー4F）	地域住民	7名	高齢者（健常）
7月3日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10名	高齢者（健常）
7月5日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
7月25日	西宮地域包括 （シルバー4F）	地域住民	7名	高齢者（健常）
8月2日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
8月7日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10名	高齢者（健常）
8月22日	西宮地域包括 （シルバー4F）	地域住民	7名	高齢者（健常）
9月4日	西宮地域包括（公民館）	地域住民	10名	高齢者（健常）

9月6日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
9月26日	西宮地域包括 (シルバー4F)	地域住民	7名	高齢者(健常)
9月29日	ひめじ じばさんビル	西播磨 認知症ケア実践研修	6名	介護従事者
10月2日	西宮地域包括(公民館)	地域住民	10名	高齢者(健常)
10月4日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
10月16日	武庫之荘総合高等学校	福祉科 学生	30名	2学年対象
10月24日	揖保小学校	小学生	25名	全学年対象
10月31日	西宮地域包括 (シルバー4F)	地域住民	7名	高齢者(健常)
11月1日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
11月6日	西宮地域包括(公民館)	地域住民	10名	高齢者(健常)
11月10日	ふくし EXPO 浜甲子園 (シルバー4F)	地域住民	10名	子ども・高齢者(健常)
11月20日	武庫之荘総合高等学校	福祉科・特別支援学 生	30名	2学年対象
11月28日	西宮地域包括 (シルバー4F)	地域住民	7名	高齢者(健常)
12月4日	西宮地域包括(公民館)	地域住民	10名	高齢者(健常)
12月6日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所
12月26日	西宮地域包括 (シルバー4F)	地域住民	7名	高齢者(健常)
1月23日	西宮地域包括 (シルバー4F)	地域住民・西宮市市議 会議員	15名	市議会議員より臨床美術体験依頼を受けて
2月5日	西宮地域包括(公民館)	地域住民	10名	高齢者(健常)
2月7日	近畿福祉会	施設利用者	4名	B型作業所